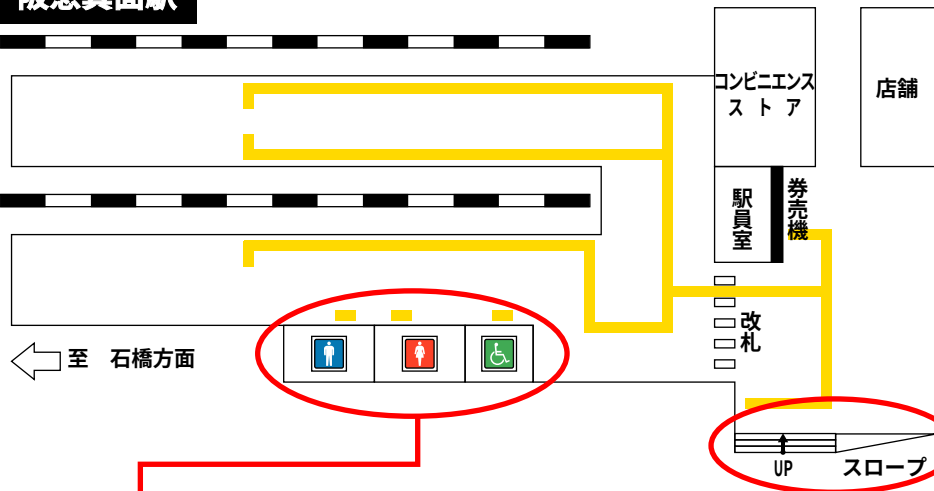
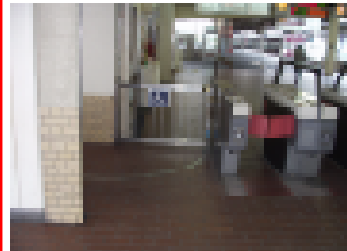


阪急箕面駅



- 改札口周辺
 - ・駅員対応による身体障害者専用の出入口はあるが、幅の広い改札口が設置されていない。（平成15年度設置済）
 - ・駅舎と駅前広場の間の階段部分の視覚障害者警告用ブロックは、階段の段鼻と離れすぎている。



身体障害者専用出入口

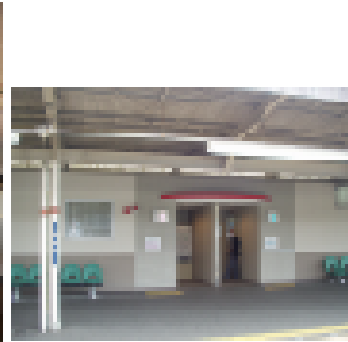


駅前広場との間の階段

- トイレ
 - ・一般用トイレの入口の点字案内表示は、誤解を招く恐れがある。（できれば、音による案内を行ってほしい。）



身体障害者用トイレ



一般用トイレ

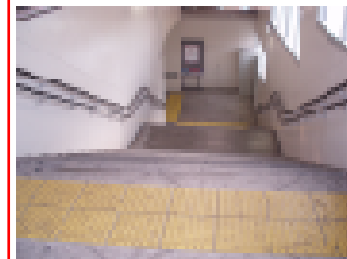
- 駅舎出入口
 - ・西側出入口は、車道ぎりぎりに車止めが設置されており、溜まりの空間がないため、車椅子で近づけない。
 - ・駅舎の出入口に車椅子で近づいた場合に、駅員に連絡できるように、ブザーをつけてほしい。



西側出入口

- トイレ
 - ・身体障害者用トイレが狭く、介助しづらい。（自力で車椅子の方向を変えることは不可能である。）
 - ・身体障害者用トイレが男女別に設置されているため、異性介助の場合、利用しづらい。

- 経路
 - ・箕面方面ホームには、駅員対応による車椅子専用のスロープが設置されているが、勾配がきつく幅員が狭い。
 - ・石橋方面ホームへの移動経路は、階段のみであるため、車椅子利用者は石橋方面ホームに行けない。



ホーム間を連絡する階段



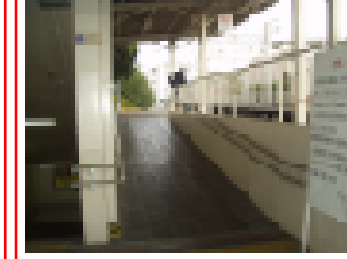
箕面方面ホームへのスロープ

- 改札口周辺
 - ・駅員対応による身体障害者専用の出入口はあるが、幅の広い改札口が設置されていない。（平成15年度設置済み）



改札口
（右側が身体障害者用出入口）

- 経路
 - ・箕面方面ホームへはスロープが設置されているものの、全体的に勾配がきつく、自力走行は困難である。
 - ・スロープの案内サインがなく、設置場所がわかりにくい。
 - ・石橋方面ホームへの移動経路は、階段のみであるため、車椅子利用者は石橋方面ホームに行けない。

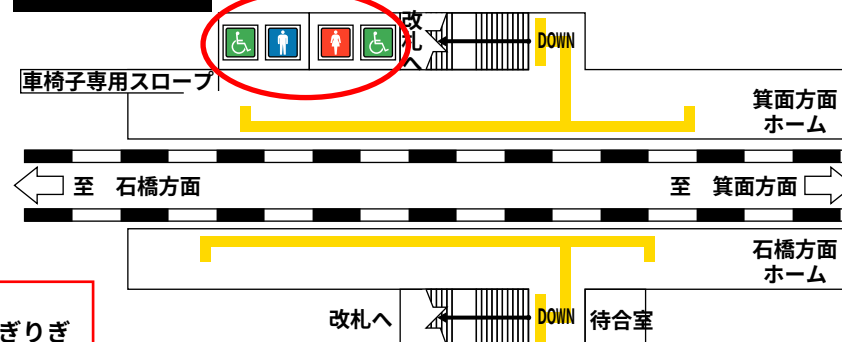


箕面方面ホームへのスロープ



ホーム間を連絡する階段

阪急牧落駅



車椅子専用スロープ

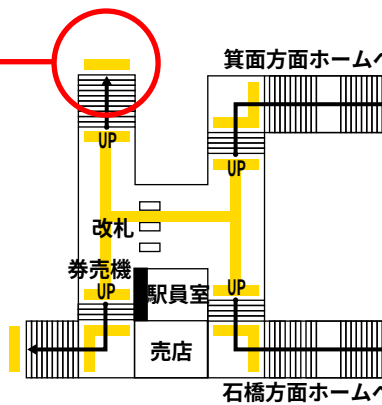
至 石橋方面

至 箕面方面

改札へ

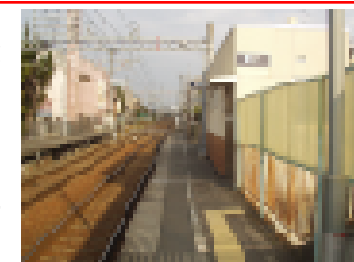
DOWN

待合室



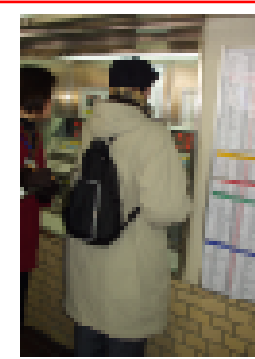
石橋方面ホームへ

- トイレ
 - ・身体障害者用トイレが設置されていない。
 - ・トイレの入口には点字の案内がない。
 - ・トイレに行く場合、ホームの幅が狭く、架線の柱が通行の支障となる。



トイレ前のホーム

- 券売機（全駅共通）
 - ・券売機には蹴込みがなく、車椅子では利用しづらい。
 - ・タッチパネル式の券売機の音声案内に不備がある。



- ホーム（全駅共通）
 - ・転落時の非常緊急停止ボタンやホーム下待避所が設置されていない。
 - ・列車の行き先により車両の編成が異なるため、降車駅で視覚障害者警告用ブロックが敷設されていない部分に降りる可能性がある。（視覚障害者警告用ブロックは4両編成にあわせて設置されている。）

鉄道駅班（ルート④）の意見のまとめ